

ほけんだより



令和7年12月12日
NO.10
札幌市立白石小学校

雪が降り積もり、いよいよ冬本番です。登下校時、凍った歩道を慎重に歩いている子もいれば、つい走ってしまう子もあり、登下校時の転倒が心配な季節です。もし滑って転んでもけがを防ぐことができるよう、手袋や帽子を身に着けて登校するようにお願いいたします。



全市的なインフルエンザ流行に伴い、白石小でも11月末に3日間の学校閉鎖の措置をとりました。症状は、関節の痛み、頭痛、38～40度の発熱などが主ですが、腹痛や咳が長引く子もいました。全員がA型です。閉鎖が明けてからは新たな感染は大幅に減少し、12月は 0～2人の状態が続いています。ご家庭での、お子様の健康観察や出席停止期間のご理解に感謝いたします。2学期の残り2週間、病気や怪我をせずに元気に過ごしてほしいと思います。

1年生の保護者様 10月末に実施しました1年生の心臓検診ですが、再検査が必要なお子さんは、いませんでした。未検査のお子さんについては、個別に冬休み中の検査のご案内をしています。



「性に関する指導」について



白石小学校では、毎年12月を「性に関する指導月間」として、心や体、生命についての学習を行っています。以下の内容で、各学級にて担任や外部講師、養護教諭などによる指導が行われます。

学習を通して、自分、または友だちや家族など周りの人を大切に思う気持ち、命を大切にする気持ちを育み、困ったときには SOS を出す大切さを学んでほしいと思います。

学年	題材	内容とねらい
たけのこ	ぼく・わたしのいのち	受精からの胎児の成長や母親の様子を学び、自分の誕生に感謝の気持ちと自他を大切にする気持ちを育てる
1年生	たいせつなからだ	男女の身体の違いやプライベートパーツについて学び、自他の身体を大切にする心情を育てる
2年生	おへそのひみつ	おへそが命の誕生と深いかわりをもっていることを知り、命が大切に育てられてきたことを理解する
3年生	いのちのはじまり	命の誕生について、初歩的な理解をし、命の尊さや自他の命を大切にする心情を育てる
4年生	いのちのかがやき	受精の仕組みと生命誕生の神秘性に触れ、家族の思いを知ることを通して、自他の心身の成長を受け止める態度を育てる
5年生	大人に近づく体 (宿泊学習前に実施済)	二次性徴について振り返り、思春期の身体と心の特徴について理解し自他を大切にしながら生活する態度を育てる
6年生	命の誕生と尊さ	生命の誕生の仕組み、胎児の成長や出産について詳しく理解し、命の尊さや自他の命を大切にする心情を育てる

※全学年(5年生を除く)、12月中に実施する予定です。4年生は9日(火)に、北海道助産師会より助産師を招いて、お話を聴きました。裏面に学習の様子を載せていますのでお読みください。

＊4年生「いのちのかがやき」の学習をしました＊



12月9日(火)3時間目、4年生対象で、北海道助産師会の助産師・倉内昌恵さんを講師にお招きし、「いのちのかがやき」というテーマでお話をしていただきました。

精子と卵子が出合う様子や、直径0.1mmの受精卵が、おなかの中で成長していく様子を、写真を交えて伝えてくれました。どの子も、真剣な表情で聞いていました。

4年生の保健で学んだ男女の体の成長について、思春期の気持ちについて、さらには「それぞれの心と体には個人差がある」というところから性の多様性についても話をしてくださいました。

最後に、「みなさんは、へその緒を切られてからは一人の人間として生きる力をもたされています。でも、困ったときには誰かに助けをもらうことも必要です。どうか自分のことも友達のこと大切にして過ごしてください。」という言葉でお話を締めくくられました。



お話のあと、倉内助産師が用意してくれた胎児から赤ちゃんまでの「人形」を、全員が近くで見ることができました。小指の爪くらいの大きさの胎児が重さ3kgの赤ちゃんになる10か月の過程を、触ったり抱っこしたりして体感できました。

学級に戻ってから今日の学習の感想を書きました。「赤ちゃんを産むためにたくさんのどりとよくみんなの助けがいるんだなと思いました。たくさんの事におどろきました。」などの感想がありました。

＊子どもたちからの感想の一部です＊

お母さん、いたくてつらいのにがんばってうんでくれてありがとう。ママの事だいすきだよ!! お父さん、私が生まれたときすぐにかけてくれてありがとう。ダイスキだよ。おねえちゃん、私が生まれたとき、きてくれてありがとう。あと、いっしょにあそんでくれてありがとう。みんな大好きだよ!!

赤ちゃんは、生まれてきてすぐに終わりではないんだな—と思いました。やっぱり人には、こじんさがあるんだなと思いました。赤ちゃん(人形)をだいてみると、いのちはたいせつだな!—と思いました。お母さんとかに「ありがとう」って言いたいです。

たいへんだったのにうんでくれてありがとうございました。これからも、しっかりそだっていくのをがんばります。

いつもそだててくれてありがとう。これからもだいじにそだててね。



いのちはとても大切なんだと思った。生まれてよかったとかんじた。あかちゃんはただで何もしないと思っていただけ、はらの中でいきをする練習をしていたのはじめて知ってすごいとおもいました。